

# 目 次

◎提言の要約	1
1 はじめに	2
2 現 状	3
3 課 題	5
4 目 標	5
5 政策提言	6
6 おわりに	13

# 熊本県八代市の学校給食調理場のあり方について

## 現状

- ◆ 市町村合併により単独調理場 9 施設と共同調理場 6 施設が混在している。
- ◆ 施設・設備の多くが老朽化している。
- ◆ 給食調理場の運営方式も市直営、民間委託が混在している。
- ◆ 施設・設備の多くが学校給食衛生管理基準を満たしていない。
- ◆ 小中学校の児童生徒数が減少傾向にあり、コスト高となっている。

## 課題

- 課題 1 老朽化した給食調理場を適正に配置し、広大な市域を効率的に配送できるようにする。
- 課題 2 運営方式やメニューを統一化し、不公平感を解消する。
- 課題 3 衛生管理基準を達成できるように施設・設備を整備する。
- 課題 4 児童生徒数減少によるコスト高の抑制を図る。

## 目標

市内全域の給食調理場を適正に配置し、学校給食衛生管理基準を満たした施設・設備を整備することで、**安全で安心な学校給食を提供できるようにする。**

## 提言・施策

**単独調理場 9 施設、共同調理場 6 施設**



**単独調理場 3 施設、共同調理場 3 施設に再配置し、運営は民間に委託します。**